

連合岡山 2018 春季生活闘争方針（案）

はじめに

2018 春季生活闘争は、「総合生活改善闘争」の位置づけのもと、「経済の自律的成長」「包摂的な社会の構築」「人的投資の促進」「ディーセント・ワークの実現」をめざす取り組みである。そのためには将来不安を払拭し、消費の拡大をはかる必要があり、すべての働く者の賃金の「底上げ・底支え」「格差是正」と「すべての労働者の立場にたった働き方」の実現に取り組む。

I. 2018 春季生活闘争を取り巻く情勢（日本銀行岡山支店：岡山金融月報 11 月 1 日発表）

1. 概況

県内景気は、緩やかな回復を続けている。最終需要面をみると、個人消費は、持ち直している。設備投資は、持ち直している。住宅投資は、横ばい圏内となっている。公共投資は、弱含んでいる。輸出は、持ち直している。こうしたもとの、県内主要製造業の生産は、持ち直している。雇用・所得環境は、着実に改善している。

2. 実体経済

（1）個人消費

個人消費は、持ち直している。百貨店およびスーパー売上高、家電販売は、持ち直している。乗用車販売は、増勢が緩やかになっている。この間、旅行取扱高は、前年を下回った。主要観光地への入り込みは、前年を下回った。

（2）設備投資

県内企業の設備投資は、持ち直している。17/9 月短観調査における 17 年度の設備投資計画をみると、製造業では減少計画となる一方、非製造業は増加計画となっており、全体では増加計画となっている。この間、着工建築物床面積（非居住用<7 月～9 月>）は、前年を下回った。

（3）住宅投資

住宅投資は、横ばい圏内となっている。9 月の県内新設住宅着工戸数をみると、持家系は前年を下回ったものの、貸家系が前年を上回ったため、全体では前年を上回った。

（4）公共投資

公共投資は、弱含んでいる。発注の動きを示す県内公共工事保証請負額をみると、9 月は、「市町村」を中心に前年を上回った。

（5）輸出

輸出は、持ち直している。9 月の県内輸出（通関実績）をみると、化学製品や鉄鋼を中心に前年を上回った。

（6）生産

県内主要製造業の生産は、持ち直している。8 月の県内鉱工業生産指数（直近計数）の季調済前月比は、6 か月振りに上昇した。

主要製造業の生産動向

業種	足もとの動向
自動車	横ばい圏内で推移している
鉄鋼	高めの生産水準となっている
石油化学	持ち直している
石油精製	大規模定期修理の影響から、生産水準は低下している
造船	横ばい圏内で推移している
繊維	横ばい圏内で推移している
電気機械	緩やかに持ち直している
耐火物	持ち直しつつある
農機具	緩やかに減少している
工作機械	横ばい圏内で推移している

(7) 雇用・所得

雇用・所得環境は、着実に改善している。労働需給面をみると、有効求人倍率は、高水準で推移している。8月の所定外労働時間は、前年を下回った。雇用面をみると、8月の常用労働者数は、前年を下回った。9月の解雇者数は前年を上回ったが、雇用保険受給者数は前年を下回った。賃金面をみると、8月の一人当たり現金給与総額は、前年を上回った。

(8) 物価

9月の岡山市消費者物価指数（2015年基準、生鮮食品を除くベース）は、生鮮食品を除く食料、光熱・水道を中心に前年を上回った。

(9) 企業倒産

9月の県内企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額10百万円以上）をみると、倒産件数は前年を下回ったものの、負債総額は前年を上回った。

3. 金融

- 1) 9月の県内実質預金をみると、全体では前年を上回った。
- 2) 9月の県内貸出をみると、全体では前年を上回った。
- 3) 貸出約定平均金利9月の新規貸出約定平均金利（総合ベース）、ストック金利（同）は、ともに前月比低下した。

II. 2018 春季生活闘争の取り組み内容

1. 基本的な考え方

「底上げ・底支え」「格差是正」「大手追従・大手準拠などの構造を転換する運動」「すべての労働者の立場にたった働き方」について、本部方針に基づき、連合岡山としてその役割と力量を最大限発揮する。

2. 具体的な要求項目

(1) 賃上げ要求

月例賃金、企業内最低賃金、一時金については、構成組織の方針に基づき要求を組み立てる。

(2) 規模間格差の是正（中小の賃上げ要求）

「底上げ・底支え」「格差是正」の実現をはかるため、連合リビングウェイジに基づく「最低到達水準」をクリアすることをめざす。

【中小共闘方針】抜粋（別紙2参照）

1. 「底上げ・底支え」「格差是正」に向けた月例賃金にかかる取り組み

(1) 月例賃金の引き上げ

中小組合の平均賃金を基準とした引き上げ額をベースとした上で、「底上げ・底支え」「格差是正」をはかる観点で、連合加盟組合平均賃金との格差の拡大を解消するために、率ではなく額で水準を設定する。すなわち、連合加盟組合全体平均賃金水準の2%相当額との差額を上乗せした金額を賃上げ水準目標（6,000円）とし、賃金カーブ維持分（1年・1歳間差）（4,500円）を含め、総額で10,500円以上を目安にすべての中小組合は賃金引き上げを求める。

(3) 雇用形態間格差の是正（時給等の引き上げ）

時給引き上げの取り組みは、とりわけ、非正規労働者の労働諸条件の「底上げ・底支え」「格差是正」「誰もが時給1,000円」と正規労働者との均等待遇の実現をはかるための取り組みを展開する。

①「都道府県別リビングウェイジ」を上回る水準をめざして取り組む。

②昇給ルールを導入・明確化の取り組みを強化する。昇給ルールが確立されている場合は、その昇給分を確保した上で、「底上げ・底支え」「格差是正」にこだわる内容とする。

(4) 男女間賃金格差の是正（男女平等の推進）

男女の勤続年数や管理職比率の差異が男女間の賃金格差の主要因となっていることから、職場における男女間賃金格差の是正に向けて取り組みを進める。また、男女の人権が尊重され、仕事と生活の調和が取れる社会の実現をめざし、職場における男女平等や両立支援の促進に向けての取り組みを進める。

(5) すべての労働者の立場にたった「働き方」の見直し（長時間労働の是正）

健康で働き続けられる労働時間と過労死ゼロの実現、超少子高齢化・人口減少社会が進むわが国の社会構造を踏まえ、「社会生活の時間」の充実を含めワーク・ライフ・バランス社会の実現をめざして、地域協議会がおこなう街宣やキャラバン行動と連動した街宣をおこなうことで世論喚起に繋げる。

(6) ワークルールの取り組み

すべての職場におけるディーセント・ワークの実現、ワーク・ライフ・バランスの推進、コンプライアンスの徹底について、地域協議会がおこなう街宣やキャラバン行動と連動した街宣をおこなうことで世論喚起に繋げる。

3. 運動の両輪としての「政策・制度実現の取り組み」

すべての働く者の「底上げ・底支え」「格差是正」に向けて、政策・制度実現の取り組みを春季生活闘争における労働諸条件改善の取り組みとともに運動の両輪として推し進める。

具体的には、「2018年度 重点政策実現の取り組み方針」を踏まえ、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた以下の政策課題について、県や労働局、組織内議員・協力議員、首長への働きかけ、審議会、街宣活動などを通じた世論喚起など、連合岡山・構成組織・地域協議会が一体となって幅広い運動を展開する。

- 1) 企業間における公正・適正な取引関係の確立に向けた取り組み
- 2) 雇用形態にかかわらず均等待遇原則の法制化、および時間外労働の上限規制の確実な実現に向けた取り組み
- 3) 医療・介護・保育サービスの人材確保に向けた取り組み
- 4) 子ども・子育て支援の充実と待機児童の解消等の財源確保に向けた取り組み
- 5) 教育の機会均等実現に向けた教育の無償化・奨学金の拡充に向けた取り組み

III. 闘争の進め方

1. 基本的な考え方

- (1) すべての労働者を対象とし、「底上げ・底支え」「格差是正」の実現に重点を置いた闘争を展開するために、連合岡山は、その機能と力量を最大限発揮すべく、重層のかつ総がかりでの共闘体制を構築する。
- (2) 「地域の活性化には地域の中小企業の活性化が不可欠」をスローガンに、地域のあらゆる関係者との連携をはかるために地域ごとに「地域フォーラム」を開催する。開催時期については、諸般の情勢を勘案しながら検討する。
- (3) 「政策・制度実現の取り組み」を運動の両輪と位置づけ、県民全体の雇用・生活条件の課題解決に向け、政策専門委員会と連携し「2018年度 政策・制度 要求と提言」の実現に向けた取り組みと連動させた運動を展開する。
- (4) 「クラシノソコアゲ応援団！ RENGOKYキャンペーン」第3弾の取り組みと連動し、暮らしの「底上げ」に関するテーマを広く社会に浸透させるとともに、職場と一体となってワーク・ライフ・バランス実現の取り組みを推進する。また、連合岡山女性委員会、ユースター委員会へも積極的な運動への参画を促す。
- (5) 労働基本権にこだわる闘争の展開をはかる。

2. 取り組み体制

(1) 2018 春季生活闘争本部の運営

- | | | |
|---------|-----|---------|
| ・本部長 | ・・・ | 会長 |
| ・副本部長 | ・・・ | 各副会長 |
| ・事務局長 | ・・・ | 事務局長 |
| ・事務局次長 | ・・・ | 各副事務局長 |
| ・推進委員 | ・・・ | 各執行委員 |
| ・特別推進委員 | ・・・ | 各特別執行委員 |

基本的に執行委員会時に会合を開催して相互に情報交換と連携をはかる。また、相場形成と波及力の強化をはかるべく、要求・交渉・妥結情報の開示を行い、賃金水準の相場形成を重視した情報開示を進めていく。

(2) 中小組合の取り組み体制（中小共闘）

- 1) 中小企業労働者の「底上げ・底支え」「格差是正」の取り組みの実効性を高めるために中小労働対策委員会内に「中小共闘センター」を設置し、地域における中小（地場）労組の支援に取り組む。
- 2) 「地場共闘」の強化をはかるために、政府の「まち・ひと・しごと（地方創生）」にかかる地方版総合戦略の推進組織や「岡山県における地方公共団体及び労使等の関係者から構成される会議」への参画など、地域のあらゆる関係者と連携をはかり、地場の労働条件の底上げと賃上げの波及力を高める取り組みを行う。

(3) 社会対話の推進

- 1) 本年度も「地域フォーラム」の開催を検討するとともに、地方経営者団体との懇談会、「まち・ひと・しごと（地方創生）」にかかる地方版総合戦略会議や岡山県における地方公共団体及び労使等の関係者から構成される会議などに積極的に参画する。

(4) 闘争行動

春季生活闘争開始宣言集会・学習会（2月1日）、春季生活闘争中央総決起集会・デモ行進（3月3日）、キャラバン行動、中小（地場）労組交流研修会の開催など、切れ目のない取り組みを展開する。

また、常設の「なんでも労働相談ダイヤル」の活動を強化し、2017年12月14-15日および2018年2月8-10日には「全国一斉集中相談ダイヤル」をそれぞれ36協定の適切な締結、および雇止め・雇用不安の解消をテーマとして実施し、長時間労働や労働組合のない職場で働く非正規労働者の課題解決に取り組む。

3. 春季生活闘争を通じた組織拡大の取り組み

組織化は労使交渉の大前提であり、2018 春季生活闘争がめざす「底上げ・底支え」「格差是正」の実現には不可欠である。通年の取り組みである組織化についても、交渉の前段での取り組みを強く意識し、2018 春季生活闘争での成果獲得に向けて、連合本部・構成組織・連合岡山が連携を密にし、情報共有化をはかる。

以 上

2018春季生活闘争 中小共闘方針（案）

I. 中小共闘の取り組みの基本的な考え方

連合岡山 2018 春季生活闘争方針は、本部が策定した方針を基に、岡山県が直面する社会・経済の構造変化等に対応し「所得向上による消費拡大を通じた『経済の自律的成長』を実現するためには、引き続き、すべての働く者の賃金の『底上げ・底支え』『格差是正』の実現が不可欠である。加えて、2016 春季生活闘争からスタートした『大手追従・大手準拠などの構造を転換する運動』『サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配』の流れを定着させ、さらに前進させる取り組みが重要である」ことを掲げた。

中小共闘・地場共闘として実効性のある闘争は、より多くの中小組合が要求根拠を明確にして、要求することから始まる。そのためにも、賃金実態把握、定期昇給相当分（賃金カーブ維持相当分）の労使確認、「連合リビングウェイジ」や「地域ミニマム運動」を活用した到達目標水準の確認など、要求策定のための事前準備を行うことが、中小組合の交渉力強化に不可欠である。また、獲得した賃金改定原資の各賃金項目への配分等に積極的に関与するなど、より主体的な取り組みを進める。その上で、中小共闘・地場共闘への参加を拡大して企業横断的な賃金相場の形成をはかるとともに、情報の集約と開示を進める必要がある。

超少子高齢化による労働力人口の減少が進む中、中小企業の維持・発展には、人材の確保と能力開発など人材育成の充実が欠かせないが、足下の全産業における人材不足が中小企業の採用難にさらに拍車をかけ、ますます深刻化している。人材を確保していくためには、「魅力ある企業と職場づくり」が必要であり、その根幹は、「健全な労使関係」と「魅力ある労働条件」「教育訓練機会の充実などをはじめとする人材育成」である。

中小企業は地域の経済および社会の担い手であり、その労働条件の底上げが地域の活性化につながることを訴えるため、広く地域社会を巻き込みながら、地域の労働条件の底上げと賃上げの波及力を高める取り組みを行う。

労働条件を改善していくことは、もはや中小企業にとっても生き残り要件である。付加価値創造の源泉である「働くことの価値」を高めていくためにも、「人への投資」を強く求めて行く。あわせて、取引先やグループ全体での付加価値の適正分配のためにも、働き方・休み方の見直しや取引の適正化の推進など、産業全体に関わる課題解決に向け、労使で知恵を出すことも重要である。

「底上げ・底支え」「格差是正」の実現に向け、主体的かつ力強い闘争を展開する。

II. 2018 春季生活闘争の取り組み内容

1. 「底上げ・底支え」「格差是正」に向けた月例賃金にかかる取り組み

賃金の「底上げ・底支え」「格差是正」をはかるために、以下に取り組む。

(1) 月例賃金の引き上げ

中小組合の平均賃金を基準とした引き上げ額をベースとした上で、「底上げ・底支え」「格差是正」をはかる観点で、連合加盟組合平均賃金との格差の拡大を解消するために、率ではなく額で水準を設定する。すなわち、連合加盟組合全体平均賃金水準の2%相当額との差額を上乘せした金額を賃上げ水準目標（6,000円）とし、賃金カーブ維持分（1年・1歳間差）（4,500円）を含め、総額で10,500円以上を目安にすべての中小組合は賃金引き上げを求める。

(2) 最低到達水準および到達目標水準の設定

「格差是正」に向けて、賃金の引き上げ額・率以上に社会水準確保に重きを置いた要求の組み立てや交渉を行うことが必要である。そのために、今年度改定した連合リビングウェイ

イジにおける単身世帯および2人世帯（父子家庭）の水準をクリアする賃金水準を「最低到達水準」として設定し、それ以下の賃金をなくす運動に取り組み、すべての労働者の「底上げ・底支え」に寄与する配分を求める（表1参照）。

(3) 賃金実態の把握による交渉力強化

賃金引き上げ要求を行い交渉するためには、組合員の賃金実態を把握することが不可欠である。組合は、組合員の賃金実態調査をもとに内外格差の把握と目標水準を明確にし、総原資のみならずその配分についても要求・交渉を進める。構成組織と連合岡山は連携して、これまで以上に「地域ミニマム運動」への参加を促進し、この支援を行う。

(4) 賃金カーブ維持分の確保

賃金カーブを維持することは、労働力の価値の保障により勤労意欲を維持するという役割を果たすと同時に、生活水準保障でもあり、必ずこれを確保する。

賃金カーブ維持には定昇制度の役割が重要であり、定昇制度などの昇給ルールがない単組は、人事・賃金制度の確立を視野に入れ、労使での検討委員会などを設置して協議を進めつつ、当面は定昇制度の確立に取り組むこととし、構成組織と連合岡山は連携してこれらの支援を行う。

(5) 18歳最低賃金と最低到達水準の協定締結

組合員の賃金実態をもとに、公正な賃金、生活できる賃金を実現するために、企業内において18歳の最低賃金を要求・交渉し、協定化をはかる。同時に、中途入社者の賃金を底支えする観点からも年齢別最低到達水準について協定締結をめざす。

<p>○参考-1 連合リビングウェイジ(必要生計費)・・・岡山県の場合</p> <p><単身世帯></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車あり : 205,000円(月額) ・自動車なし : 155,000円(月額) <p><2人(父子)世帯></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車あり : 256,000円(月額) ・自動車なし : 203,000円(月額) 																				
<p>○参考-2 月例賃金(300人未満規模・平均)の試算</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連合岡山地域ミニマム集計データ 262,339円(40.1歳、16.3年) 昨年 274,558円 ・2017中小共闘集計 (加重 22.8万人) 251,141円(昨年 249,446円) (単純 2,515組合) 240,593円(昨年 239,313円) 																				
<p>○参考-3 連合全体の月例賃金(2017「賃金・一時金・退職金調査」速報値より)</p> <p><生産・事務技術労働者計(所定内賃金)> (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">分類</th> <th>30歳</th> <th>35歳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">主要組合</td> <td>平均</td> <td>269,529</td> <td>311,195</td> </tr> <tr> <td>中位数</td> <td>266,584</td> <td>307,343</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">登録組合</td> <td>平均</td> <td>260,963</td> <td>299,256</td> </tr> <tr> <td>中位数</td> <td>260,200</td> <td>297,087</td> </tr> </tbody> </table>			分類		30歳	35歳	主要組合	平均	269,529	311,195	中位数	266,584	307,343	登録組合	平均	260,963	299,256	中位数	260,200	297,087
分類		30歳	35歳																	
主要組合	平均	269,529	311,195																	
	中位数	266,584	307,343																	
登録組合	平均	260,963	299,256																	
	中位数	260,200	297,087																	
<p>○参考-4 賃金カーブ維持相当分</p> <p>2016年に調査した地域ミニマム年齢別賃金(全産業・300人未満・男女計)中位数の18歳から45歳の1年・1歳間差の平均は4,478円(昨年 4,353円)である。</p>																				
<p>○参考-5 連合岡山地域ミニマム集計における年齢別最低水準の参考値(300人未満・第1四分位)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30歳 : 199,900円(昨年 205,600円) ・35歳 : 207,700円(昨年 217,000円) 																				

2. 「すべての労働者の立場にたった働き方」実現への取り組み

働き方・休み方の見直しや取引の適正化など、産業全体に関わる課題を労使で協議する必要がある。とりわけ中小組合の観点から以下に取り組む。

(1) 中小組合における長時間労働の是正

長時間労働を是正するためにも36協定の重要性と内容を理解し、適正に締結した上で、労働時間の厳格な管理など職場での取り組みを強化する。

- 1) 中小企業において適用猶予されている月60時間を超える割増賃金率を50%以上に引き上げる。
- 2) 年次有給休暇の年間取得率が大手組合に比べ20%低く、また年間取得5日未満の組合員も多いことから、働き方・休み方の見直しの観点にたち、年次有給休暇取得促進の取り組みを積極的に推進し、まずは5日未満者をなくす取り組みを行う。
- 3) 休日出勤や時間外労働による長時間労働の縮減には、無理な納期設定、過度な消費者対応、手待ち時間の長さなどの産業実態を踏まえ、「取引の適正化」「公正な取引慣行」に取り組む。

(2) 人材育成と教育訓練の充実

中小企業の維持・発展には、人材の確保と能力開発など人材育成の充実が欠かせない。教育訓練機会の確保や職場での働き方など、様々な状況を踏まえ付加価値創造の源泉である「働くことの価値」を高めていくためにも、広く「人への投資」を求めて行くことが必要である。

3. ワークルールの取り組み

労働関連法制には、企業規模が一定の人数に満たない場合、あるいは業種によって、義務を免除するあるいは努力義務とする条項や、特別措置が適用される条項があるが、とりわけ表2に記載の内容については、企業規模にかかわらず取り組みを進めることとする。

4. 共闘体制の強化による社会的波及力の向上

- (1) すべての構成組織は、中小共闘方針を春季生活闘争の取り組み方針に反映させ、総がかりで中小共闘を展開する。
- (2) 連合本部が開催する中小共闘担当者会議と地場共闘担当者、非正規共闘担当者会議との合同会議へ積極的に参加し、情報の共有化をはかる。
- (3) 中小組合の主体的な運動を基軸に、構成組織の責任ある指導・支援と、地域における賃金相場の形成とその底上げをめざす「地場共闘」の取り組みを両翼として運動を進める。中小企業の賃金水準は、地域における賃金水準に少なからず影響されるが、各構成組織で設定するめざすべき「到達水準」を明確にするためにも、地域の賃金水準の開示(表3参照)に注力し、地域の職種別賃金相場形成の運動を進めていく。
- (4) 相場形成と先行する中小組合の結果を、続く組合に波及させるため、連合本部の共闘連絡会議との連携を深め、中小共闘として効果的に情報を発信し、中小のみならず未組織の組合や非正規労働者の底上げへとつながる体制を強化する。

5. 取引の適正化と地域活性化に向けた取り組み

中小企業労働者の賃金の底上げや長時間労働の是正、働き方の見直し等のためには、取引の適正化や地域全体の活性化が不可欠であり、以下の取り組みを進める。

- (1) 連合本部が設置している「取引問題ホットライン」を適宜紹介し、悪質な取引の抑制をはかる。

- (2) 取引の適正化の推進について、岡山県経済団体連絡協議会および行政機関と連携を進めるとともに、社会全体に対する情報発信による世論形成をはかる。
- (3) 地域のあらゆる関係者との連携をはかるために「地域の活性化には中小企業の活性化が不可欠」をスローガンに「地域フォーラム」を開催する。開催時期、内容については諸般の事情を勘案しながら中小労働対策委員会にて論議し検討する。

Ⅲ. 要求提出・解決目標

構成組織の方針に則り行うが、その情報開示については本部の日程を基に行う。

Ⅳ. 闘争の進め方

1. 地方連合会の取り組み

- (1) 構成組織と連携し、「地域ミニマム運動」や「地場共闘」などへの参加組合を拡大し、情報の集約・分析とその開示を進める。
- (2) 「地域ミニマム運動」で集約した結果を活用し、地域における賃金水準の開示に注力することを通じ、地域の職種別賃金相場形成の運動を進める。
- (3) 未組織組合や組合のない職場を含め有効な相場波及をはかるため、事前に集計日程を示し集計結果をすみやかに公表するとともに、地域全体に広く呼びかけを行う。
- (4) 地域における「地場共闘」の強化をはかるために、政府の「まち・ひと・しごと(地方創生)」にかかる地方版総合戦略の推進組織や「都道府県における地方公共団体及び労使等の関係者から構成される会議」への参画など、地域のあらゆる関係者と連携をはかり、地域の労働条件の底上げと賃上げの波及力を高める取り組みを行う。

以 上

表1

2017都道府県別リビングウェッジ〔最低生計費をクリアする賃金水準〕
単身世帯および2人世帯

(円)

都道府県	修正した地域物価指数		単身世帯		2人世帯／父子		
	住居費 以外 *1	住居費 *2	自動車なし		自動車あり		
	さいたま市=100		時間額 *3	月額	月額	月額	月額
1 北海道	98.1	65.7	940	154,000	205,000	202,000	256,000
2 青森	97.3	59.3	910	150,000	200,000	197,000	251,000
3 岩手	97.0	64.8	930	152,000	202,000	199,000	253,000
4 秋田	96.4	60.2	910	149,000	199,000	196,000	249,000
5 山形	99.1	67.7	950	156,000	207,000	205,000	259,000
6 宮城	96.6	77.3	960	158,000	207,000	205,000	259,000
7 福島	98.2	65.6	940	154,000	205,000	202,000	256,000
8 群馬	94.6	67.9	920	151,000	200,000	197,000	249,000
9 栃木	96.8	74.9	960	157,000	207,000	204,000	258,000
10 茨城	95.7	73.3	950	155,000	204,000	202,000	255,000
11 埼玉	98.5	93.1	1,020	167,000	218,000	217,000	271,000
12 千葉	97.8	90.0	1,010	165,000	215,000	214,000	268,000
13 東京	100.3	121.9	1,120	183,000	235,000	235,000	290,000
14 神奈川	101.2	106.9	1,080	177,000	229,000	229,000	285,000
15 山梨	96.7	68.1	940	154,000	203,000	201,000	254,000
16 長野	95.5	71.0	930	153,000	203,000	200,000	253,000
17 静岡	96.2	80.9	970	159,000	208,000	207,000	260,000
18 愛知	96.5	81.6	980	160,000	209,000	207,000	261,000
19 岐阜	95.4	71.6	940	154,000	203,000	200,000	253,000
20 三重	97.1	72.7	950	156,000	206,000	204,000	257,000
21 新潟	97.2	70.2	950	155,000	205,000	203,000	256,000
22 富山	96.9	70.8	950	155,000	205,000	202,000	256,000
23 石川	98.7	70.7	960	157,000	208,000	206,000	260,000
24 福井	97.7	71.0	950	156,000	206,000	204,000	258,000
25 滋賀	97.8	78.5	980	160,000	210,000	208,000	262,000
26 京都	98.9	85.0	1,000	164,000	215,000	213,000	268,000
27 奈良	94.9	74.7	940	154,000	203,000	201,000	254,000
28 和歌山	98.6	66.4	950	155,000	206,000	203,000	258,000
29 大阪	97.9	86.6	1,000	164,000	214,000	213,000	267,000
30 兵庫	98.6	85.3	1,000	164,000	215,000	213,000	267,000
31 鳥取	97.2	65.0	930	153,000	203,000	200,000	253,000
32 島根	98.5	61.7	930	153,000	204,000	200,000	255,000
33 岡山	96.5	72.6	950	155,000	205,000	203,000	256,000
34 広島	97.6	75.6	960	158,000	208,000	206,000	260,000
35 山口	97.7	63.5	930	153,000	203,000	200,000	254,000
36 香川	97.0	71.0	950	155,000	205,000	203,000	256,000
37 徳島	97.7	66.0	940	154,000	204,000	201,000	255,000
38 高知	97.9	62.4	930	152,000	203,000	200,000	254,000
39 愛媛	97.3	66.6	940	154,000	204,000	201,000	255,000
40 福岡	95.7	73.7	950	155,000	204,000	202,000	255,000
41 佐賀	95.6	65.4	920	151,000	200,000	197,000	250,000
42 長崎	98.2	66.7	950	155,000	205,000	203,000	257,000
43 熊本	97.6	65.3	930	153,000	204,000	201,000	255,000
44 大分	96.2	64.3	920	151,000	201,000	198,000	251,000
45 宮崎	95.2	61.2	900	148,000	197,000	195,000	247,000
45 鹿児島	94.6	60.9	900	148,000	196,000	193,000	246,000
47 沖縄	97.7	69.7	950	156,000	206,000	203,000	257,000

*1 「2016年小売物価統計調査(構造編)」(総務省統計局)の「家賃を除く総合」指数を用い、さいたま市=100として都道府県別に指数を算出した。

*2 「2013年住宅・土地統計調査」(総務省統計局)の「1か月当たり家賃・間代」(0円を含まない)と「1か月当たり共益費・管理費」(0円を含まない)を足した額を用い、さいたま市=100として都道府県別に指数を算出した。

*3 月額を2016「賃金構造基本統計調査」(厚生労働省)所定内実労働時間数全国平均(164時間)で除し、10円未満は四捨五入した。(所定内実労働時間数=総実労働時間数-超過実労働時間数)

表 2

人数規模により対応が異なる労働関係法令

	条文	概要	人数規模	業種等の条件
労働基準法	第 40 条	労働時間及び休息の特例（週 44 時間制）	常時 10 人未満の労働者を使用するもの	物品の販売の商業、映画・演劇業、保健衛生業、接客業 ※労基則第 25 条の 2 第 2 項 なお、休息については、労基則第 32 条に規定有り
	第 89 条	就業規則の作成・届出義務	常時 10 人以上の事業場	
	第 37 条・附則第 138 条	1 ヶ月につき 60 時間を超える時間外労働部分の割増率 50%の猶予措置	常時 300 人以下の事業主（事業によって例外有り）	①資本金の額又は出資の総額が 3 億円以下である事業主 ※小売業又はサービス業を主たる事業とする事業主については 5,000 万円以下、卸売業を主たる事業とする事業主については 1 億円以下である事業主 ②常時使用する労働者の数が 300 人以下である事業主 ※小売業を主たる事業とする事業主については労働者の数が 50 人以下、卸売業又はサービス業を主たる事業とする事業主については労働者の数が 100 人以下である事業主
労働安全衛生法		安全管理者・衛生管理者の選任義務	常時 50 人以上の事業場	
		産業医の選任義務		
		安全衛生委員会の設置義務		
		ストレスチェックの実施義務		
障害者雇用促進法		法定雇用率（2.2%）以上の障害者を雇用する義務	常時 45.5 人以上の事業主	除外率制度あり 注）雇用率・事業主規模については、平成 30 年 4 月 1 日から適応されます
女性活躍推進法		下記①～④の義務 ①女性の活躍に関する状況の把握 ②行動計画の策定 ③女性の活躍に関する情報の公開 ④行動計画を労働局へ届出	常時 301 人以上の事業主	常時 300 人以下の事業主には左記についての努力義務が課されている
次世代育成支援対策推進法		仕事と生活の調和に関する目標及び目標達成に必要な措置内容を明記した事業主行動計画の策定・届出等の義務	常時 101 人以上の事業主	常時 100 人以下の事業主には左記についての努力義務が課されている
社会保険の適用拡大		短時間労働者に対する厚生年金保険・健康保険の適用拡大	常時 501 人以上の事業所。500 人以下の事業所は労使合意により適用（国・地方公共団体に属する事業所は人数規模に関係なく適用）	以下の条件を満たす短時間労働者への適用拡大 ①週 20 時間以上の所定労働時間 ②月額賃金 8.8 万円以上 ③雇用期間の見込みが 1 年以上 ④学生でないこと

表3

47都道府県 産業別特性値 (2017地域ミニマム・規模計)

【賃金水準は単位千円】

	全産業	金属	化学・繊維	食品	資源・エネルギー	交通・運輸	サービス・一般	情報・出版	商業・流通	保険・金融	建設・資材・林産	
全体	平均年齢	39.0	38.9	38.8	37.6	37.9	42.8	39.3	37.3	38.1	36.0	38.1
	勤続	14.9	15.6	15.7	14.0	14.1	13.1	13.5	13.6	12.5	13.3	13.3
	人数	453,730	255,500	34,590	15,027	5,704	37,041	32,768	10,137	45,876	2,186	14,901
	平均	274.7	282.6	279.3	253.8	284.9	226.4	268.2	266.7	279.0	285.3	271.2
	第1十分位	185.0	194.7	187.0	171.5	187.7	164.5	175.6	189.2	185.3	194.8	179.2
	第1四分位	216.6	227.6	221.9	200.1	221.2	183.6	205.2	216.4	215.9	217.4	207.3
	中位	264.3	274.4	271.6	244.2	275.5	211.8	253.3	259.0	262.0	272.6	256.0
	第3四分位	323.2	330.8	328.9	299.1	335.2	251.4	321.3	310.2	325.0	344.8	320.0
	第9十分位	379.2	381.9	381.2	350.9	402.0	306.8	380.0	356.8	406.6	392.9	382.3
北海道	平均年齢	42.3	39.2		37.6	42.6	47.4	39.3	39.8	45.3		39.3
	勤続	13.5	13.6		14.6	12.4	14.6	13.1	11.9	17.6		10.7
	人数	3,620	516		337	73	1,395	658	52	8		581
	平均	234.1	256.6		274.8	239.7	203.8	253.0	215.0	199.3		243.6
	第1十分位	167.2	172.1		183.1	171.8	160.9	169.8	157.8	163.2		164.5
	第1四分位	191.5	204.9		206.2	202.4	185.2	199.0	190.2	167.3		195.1
	中位	220.8	246.6		251.7	241.5	204.5	244.7	206.2	178.5		229.2
	第3四分位	265.0	299.7		339.9	275.1	224.2	302.6	241.3	209.3		295.0
	第9十分位	327.0	348.1		404.0	293.8	239.2	345.1	282.5	267.3		336.6
青森	平均年齢	38.9	38.5		41.9		46.3	35.2	38.4	37.0		38.9
	勤続	13.3	16.0		15.9		16.1	7.8	16.0	12.8		14.8
	人数	4,103	635		277		685	675	14	1,640		177
	平均	224.8	232.2		191.0		197.5	236.5	248.9	236.0		205.6
	第1十分位	160.0	156.6		151.2		158.3	162.0	176.9	174.1		162.4
	第1四分位	181.5	182.8		157.2		168.2	194.0	215.8	194.0		180.0
	中位	218.6	235.6		182.0		185.3	233.2	252.7	227.0		202.1
	第3四分位	259.2	268.1		217.4		224.5	270.6	286.2	270.0		228.7
	第9十分位	299.6	309.6		252.5		255.8	304.9	310.0	311.1		255.7
岩手	平均年齢	39.8	40.5		33.5	41.2	45.2	37.5	36.2	35.4		35.4
	勤続	15.4	18.3		9.1	19.8	13.3	14.1	16.8	8.6		12.9
	人数	6,194	2,789		336	76	969	1,687	13	257		67
	平均	249.4	262.8		211.7	260.8	195.1	265.4	239.3	240.5		287.9
	第1十分位	170.3	193.4		168.6	210.6	156.5	176.1	154.8	160.0		206.1
	第1四分位	195.7	225.5		180.3	229.6	164.3	206.1	230.5	199.0		232.9
	中位	238.1	256.2		205.2	241.8	174.9	254.2	257.9	225.0		289.6
	第3四分位	293.7	297.5		237.2	302.5	197.5	325.4	268.6	274.0		353.8
	第9十分位	348.9	346.4		271.0	342.5	283.0	367.9	275.1	317.0		375.1
秋田	平均年齢	40.7	41.2	40.4	34.9		47.0	43.7	42.6	40.0		37.9
	勤続	17.6	19.7	17.7	10.8		16.8	14.8	21.4	14.9		12.2
	人数	4,101	2,420	65	90		63	55	14	1,203		191
	平均	226.3	221.0	298.4	203.9		167.9	246.3	255.2	244.7		174.8
	第1十分位	158.3	158.3	199.2	145.2		142.5	154.0	225.3	171.8		138.0
	第1四分位	183.8	183.1	222.6	170.3		160.5	202.7	232.8	192.6		151.5
	中位	220.8	218.2	316.2	199.4		166.5	250.0	257.0	243.5		170.9
	第3四分位	260.6	254.1	371.2	237.0		176.3	283.0	285.8	281.6		191.4
	第9十分位	300.0	284.0	380.3	269.8		187.0	343.9	306.0	325.7		221.2
山形	平均年齢	40.8	41.5	37.8	38.4	35.9	44.9	39.1	27.8	38.2		37.8
	勤続	18.6	19.7	14.6	16.5	13.1	18.9	16.6	7.0	9.2		13.5
	人数	4,212	3,311	210	96	44	41	160	10	58		282
	平均	246.1	254.5	229.5	242.5	229.0	151.8	261.6	186.9	181.2		183.8
	第1十分位	167.3	180.0	146.0	191.0	182.9	118.1	186.8	143.5	144.5		147.0
	第1四分位	195.2	207.7	157.2	210.7	194.9	129.6	215.3	148.5	151.9		155.8
	中位	237.6	245.0	210.1	251.3	212.1	153.8	256.9	165.1	168.7		180.9
	第3四分位	285.7	291.9	280.0	272.6	254.3	168.2	299.9	225.8	193.2		197.3
	第9十分位	332.1	338.6	348.4	286.3	282.8	175.5	337.3	248.9	239.6		229.9
宮城	平均年齢	39.1	40.2	35.9	39.7		45.1	42.9	35.0	40.0	34.8	35.2
	勤続	14.1	15.5	12.5	17.6		13.7	12.8	12.0	15.6	12.6	12.7
	人数	2,828	95	272	433		432	188	669	603	90	46
	平均	240.6	207.9	246.7	250.8		179.1	235.5	245.8	273.9	266.3	211.5
	第1十分位	166.3	151.2	188.6	184.1		150.0	158.3	181.8	195.1	192.7	157.3
	第1四分位	192.2	165.3	208.4	199.2		158.9	180.0	202.7	225.0	227.5	180.3
	中位	229.8	185.4	243.3	240.4		173.4	211.3	236.4	264.0	260.7	213.1
	第3四分位	284.0	235.4	283.5	294.8		192.2	283.7	282.3	310.7	307.1	238.6
	第9十分位	332.8	318.5	309.0	330.7		217.0	346.8	331.7	359.8	344.3	266.0
福島	平均年齢	39.9	40.5	39.2		36.7	43.6	40.5	36.2	36.3		42.5
	勤続	16.5	17.7	16.0		17.1	15.4	12.9	15.7	11.5		15.3
	人数	9,389	6,850	324		47	253	175	202	1,342		196
	平均	258.7	266.6	256.6		331.6	202.0	283.9	180.2	236.0		259.4
	第1十分位	177.7	185.5	204.1		202.0	165.3	184.5	145.0	163.6		176.8
	第1四分位	206.5	214.8	215.5		238.9	183.6	209.7	155.0	185.7		200.2
	中位	247.1	256.9	253.6		368.7	198.5	270.0	176.1	221.6		254.0
	第3四分位	303.0	309.0	287.2		392.2	214.9	363.4	201.5	264.5		290.9
	第9十分位	357.4	359.8	330.7		419.7	235.3	414.2	225.3	333.2		372.5

		全産業	金属	化学・繊維	食品	資源・エネルギー	交通・運輸	サービス・娯楽	情報・出版	商業・流通	保険・金融	建設・資材・林産
群馬	平均年齢	38.8	38.4	38.8	38.2		44.5	40.6	46.2	35.2		41.1
	勤続	14.0	14.1	11.6	14.0		14.2	14.5	23.6	12.5		14.9
	人数	4,240	2,465	467	329		32	605	110	215		17
	平均	257.2	258.2	230.5	260.7		177.9	262.3	375.9	235.1		261.1
	第1十分位	181.6	180.7	176.6	212.9		160.0	186.9	334.2	176.4		206.1
	第1四分位	211.2	213.5	194.6	231.4		173.3	211.2	364.3	198.2		233.5
	中位	249.5	252.4	227.3	257.2		175.0	250.0	382.7	234.1		274.5
	第3四分位	295.4	298.0	258.6	286.5		188.4	300.0	395.4	268.6		300.0
	第9十分位	345.4	340.0	295.3	312.1		197.8	371.8	402.5	294.4		303.5
栃木	平均年齢	37.2	36.5	32.7			44.1	44.8	35.8	35.5		45.1
	勤続	12.8	12.5	9.7			11.3	18.1	9.5	14.4		20.7
	人数	8,729	7,802	37			258	331	46	106		149
	平均	267.7	268.4	275.5			198.7	312.4	237.5	236.1		278.7
	第1十分位	189.9	191.4	220.0			165.9	200.0	197.6	183.2		171.7
	第1四分位	217.3	220.8	242.2			180.1	242.3	213.7	198.9		204.2
	中位	257.9	259.9	268.5			198.2	310.0	233.6	235.1		280.7
	第3四分位	307.7	306.8	310.5			216.3	385.9	260.0	263.6		352.5
	第9十分位	359.9	356.4	328.9			232.8	416.9	286.6	295.1		390.4
茨城	平均年齢	37.8	37.9	39.6		39.1	46.6	45.6		32.6		34.5
	勤続	13.0	12.5	14.4		18.2	14.8	17.6		9.6		11.4
	人数	2,102	652	70		236	158	242		658		86
	平均	257.0	244.3	289.3		279.7	229.6	318.1		238.9		282.9
	第1十分位	179.7	173.4	233.9		178.3	177.5	225.3		176.4		218.4
	第1四分位	206.1	202.6	263.7		204.6	192.2	274.4		196.5		227.0
	中位	247.2	240.3	289.4		258.1	213.8	327.2		231.9		265.5
	第3四分位	300.9	280.2	321.2		323.2	252.9	363.9		275.2		344.4
	第9十分位	349.2	319.4	344.9		414.5	319.3	386.4		313.1		364.1
埼玉	平均年齢	38.6	40.3	37.5	39.3		45.0	42.2	40.8	36.3		38.5
	勤続	14.1	16.7	15.8	11.3		13.1	14.9	17.8	10.8		13.7
	人数	6,761	2,760	840	92		205	123	93	2,517		131
	平均	279.9	278.0	280.8	302.7		230.4	305.3	242.8	285.8		264.2
	第1十分位	201.7	196.5	187.9	233.8		192.3	170.0	192.1	206.0		187.7
	第1四分位	224.4	234.0	220.5	265.3		204.0	246.6	215.7	223.0		209.3
	中位	271.1	273.8	275.7	306.1		212.0	326.3	241.2	271.0		251.5
	第3四分位	325.0	320.2	335.9	336.4		261.9	377.2	271.4	330.0		311.7
	第9十分位	378.0	362.0	380.2	369.6		315.9	398.5	288.9	403.0		351.4
千葉	平均年齢	40.5	39.9		39.0		45.9	33.6				
	勤続	15.8	16.5		17.1		9.3	7.8				
	人数	6,342	5,399		254		676	13				
	平均	297.7	307.5		312.7		214.3	249.6				
	第1十分位	192.8	207.5		188.9		177.9	208.0				
	第1四分位	229.5	246.5		223.9		185.5	222.0				
	中位	289.9	300.8		336.4		194.9	237.0				
	第3四分位	358.0	361.0		388.1		216.5	262.0				
	第9十分位	413.0	413.9		419.6		293.5	294.6				
東京	平均年齢	39.0	39.6	42.1	33.1		43.6	40.5	38.1	35.5	37.6	35.9
	勤続	14.0	15.4	17.9	8.6		11.2	12.8	13.1	11.2	12.2	11.6
	人数	25,968	12,531	1,965	1,088		784	3,579	1,236	3,243	321	1,221
	平均	299.1	322.0	327.2	240.1		255.9	267.5	296.9	268.1	297.1	276.5
	第1十分位	201.3	222.6	217.8	183.6		192.0	188.3	203.3	184.8	215.8	195.2
	第1四分位	234.2	263.5	258.8	200.8		213.8	206.3	233.2	213.6	259.8	220.0
	中位	289.1	320.8	326.3	226.6		239.0	246.3	279.0	249.5	293.8	262.1
	第3四分位	356.3	378.5	387.3	270.4		265.6	320.6	341.4	308.1	342.8	322.1
	第9十分位	411.6	425.2	440.8	316.1		327.9	377.0	406.5	375.3	364.8	371.6
神奈川	平均年齢	39.3	39.4	39.6	35.2	36.9		49.2	41.9	36.0		
	勤続	15.3	15.4	15.5	11.5	13.8		12.0	10.5	12.9		
	人数	6,410	5,350	784	143	18		25	44	46		
	平均	288.9	286.9	314.2	258.1	268.5		288.8	228.3	251.8		
	第1十分位	204.0	202.2	219.8	205.1	209.1		218.7	189.0	197.2		
	第1四分位	235.5	234.0	256.0	227.2	247.2		230.0	194.0	215.0		
	中位	281.7	280.5	304.3	251.6	270.7		250.0	214.0	245.0		
	第3四分位	335.2	334.0	351.8	289.6	296.8		310.0	259.5	288.8		
	第9十分位	384.3	382.3	430.7	323.9	319.6		418.9	273.0	311.9		
山梨	平均年齢	38.8	38.4				46.3	38.2		39.2		
	勤続	14.4	14.3				9.6	14.2		16.0		
	人数	4,044	2,758				171	342		773		
	平均	288.0	298.7				175.5	261.6		286.4		
	第1十分位	186.9	193.9				110.5	186.1		204.5		
	第1四分位	223.8	233.7				135.4	204.7		232.5		
	中位	273.5	284.7				141.8	244.4		271.5		
	第3四分位	339.5	353.8				201.9	296.4		323.5		
	第9十分位	409.0	419.4				251.0	365.3		394.3		

	全産業	金属	化学・繊維	食品	資源・エネルギー	交通・運輸	サービス・娯楽	情報・出版	商業・流通	保険・金融	建設・資材・林産	
長野	平均年齢	39.4	40.2	40.4	36.6	38.8	41.7	36.1	41.4	35.7	36.2	35.1
	勤続	16.1	17.3	15.6	12.7	13.8	11.7	12.9	16.2	12.6	13.2	10.3
	人数	35,527	26,196	595	977	17	1,416	2,982	91	2,209	305	739
	平均	277.6	286.1	244.0	248.0	334.2	222.9	272.1	292.6	250.0	275.8	249.4
	第1十分位	193.9	200.4	182.3	174.0	181.9	169.6	183.6	207.6	185.5	191.9	185.1
	第1四分位	225.3	236.0	204.9	199.2	249.2	196.5	213.0	246.6	211.3	208.1	204.0
	中位	270.6	280.5	243.2	238.0	387.8	216.5	267.8	298.9	242.6	239.9	237.0
	第3四分位	322.1	329.2	273.0	283.0	401.4	245.6	327.4	333.6	281.0	344.6	279.1
	第9十分位	372.1	379.7	310.0	330.7	439.8	268.7	366.5	372.0	330.6	398.9	326.1
	静岡	平均年齢	38.9	38.6	39.4	37.3	37.5	41.6	41.1	53.0	37.9	35.6
勤続		15.6	15.9	17.4	16.5	13.7	13.5	17.3	32.4	10.8	13.4	11.2
人数		76,530	57,270	6,573	601	1,561	5,223	1,412	41	3,282	425	142
平均		289.3	288.7	299.0	294.5	288.1	266.8	367.2	277.0	284.1	313.6	220.4
第1十分位		198.6	199.5	194.9	185.7	208.9	187.9	235.5	158.6	206.4	214.2	163.2
第1四分位		231.0	232.3	243.0	223.7	242.1	207.8	292.9	255.1	234.0	238.5	190.1
中位		280.0	280.5	298.4	281.5	281.0	241.5	382.4	286.5	273.2	298.8	218.5
第3四分位		340.9	340.8	350.1	348.2	318.3	296.6	446.7	308.7	328.0	377.0	244.3
第9十分位		393.6	390.1	401.6	422.8	382.2	378.2	473.8	386.0	373.0	428.2	274.3
愛知		平均年齢	38.4	38.2	37.6	36.8	41.3	39.1	40.0	34.2	39.5	
	勤続	15.0	15.8	14.5	14.3	14.7	11.1	14.1	11.1	15.4		13.5
	人数	55,193	23,461	2,997	4,753	791	1,972	2,033	2,089	15,456		1,641
	平均	300.7	298.1	305.0	265.3	315.2	224.0	319.2	271.4	324.0		310.8
	第1十分位	200.9	203.5	209.2	181.8	200.0	170.4	192.0	204.5	214.7		215.0
	第1四分位	234.0	237.3	236.2	207.6	254.9	187.6	234.7	226.3	249.9		245.8
	中位	289.7	293.3	294.9	258.2	317.6	215.1	300.9	259.8	306.2		302.3
	第3四分位	356.0	350.4	362.5	317.5	376.7	248.3	388.8	316.9	391.2		369.0
	第9十分位	419.0	403.6	424.5	358.8	421.3	288.3	470.0	362.8	456.8		417.2
	岐阜	平均年齢	37.9	38.3	37.3		33.1	43.0	38.0		34.1	33.8
勤続		14.3	14.9	14.8		13.8	17.9	14.0		8.2	11.5	
人数		16,529	9,619	3,246		13	681	1,484		1,423	63	
平均		281.4	284.0	282.1		270.0	281.4	255.0		290.0	279.9	
第1十分位		191.5	194.3	183.5		177.2	183.0	187.5		204.8	199.5	
第1四分位		224.5	227.3	221.3		208.2	215.6	211.0		222.6	211.3	
中位		272.6	278.9	276.0		266.7	256.0	244.5		269.1	247.9	
第3四分位		332.6	334.9	336.8		349.9	338.5	291.7		343.2	360.0	
第9十分位		382.0	380.7	387.0		366.4	402.6	333.1		416.2	420.0	
三重		平均年齢	40.2	38.5	38.9	35.4	36.9	47.0	39.8	39.3	37.9	39.2
	勤続	15.0	15.4	15.6	10.9	13.5	12.3	12.1	12.8	11.9	18.0	17.4
	人数	19,400	9,573	1,854	98	57	2,133	1,769	51	550	146	3,169
	平均	281.6	287.2	274.2	244.9	251.5	247.4	290.3	237.0	238.5	341.5	294.4
	第1十分位	185.7	189.1	189.2	181.0	206.8	166.5	202.2	157.0	187.8	195.0	183.5
	第1四分位	218.4	226.2	220.9	196.8	222.7	195.1	232.1	172.8	207.1	225.7	218.8
	中位	271.0	277.4	272.6	228.7	249.6	232.3	277.8	191.0	230.8	337.7	289.6
	第3四分位	333.2	340.2	320.1	277.8	278.3	296.1	330.0	278.0	260.3	420.0	350.0
	第9十分位	396.2	404.2	364.9	336.6	294.4	354.8	401.0	400.0	289.4	530.0	410.0
	新潟	平均年齢	38.8	39.0	37.4	44.5		41.7		32.2		34.5
勤続		15.6	15.9	10.7	15.8		23.3		8.3		12.4	13.7
人数		11,063	10,204	129	66		3		128		281	252
平均		263.4	263.0	276.6	248.9		315.5		222.7		282.6	275.8
第1十分位		189.1	190.2	174.4	178.7		256.3		172.6		194.1	180.2
第1四分位		219.9	220.7	207.3	212.9		268.0		193.3		221.3	209.6
中位		256.7	256.8	275.7	243.4		287.4		223.9		272.9	272.6
第3四分位		301.7	300.7	324.6	287.4		348.9		252.0		346.6	322.3
第9十分位		342.7	340.0	369.6	320.8		385.9		272.8		386.0	372.5
富山		平均年齢	39.8	39.6	39.1	34.1		42.0	43.0	36.2	38.2	
	勤続	16.0	16.3	16.7	10.5		16.0	20.1	8.5	13.5		15.4
	人数	18,079	11,784	974	67		1,759	870	57	2,469		99
	平均	258.1	258.3	275.7	225.8		219.9	308.8	215.3	263.3		213.0
	第1十分位	184.8	188.8	209.0	202.2		159.9	220.6	167.4	185.0		167.9
	第1四分位	212.5	218.0	226.1	204.5		181.3	261.9	181.0	203.0		183.3
	中位	250.4	253.9	261.6	219.7		216.0	325.3	211.0	243.8		208.5
	第3四分位	297.3	297.0	321.6	235.6		251.8	354.9	235.3	295.1		238.8
	第9十分位	342.6	335.7	382.2	267.8		287.2	378.7	279.3	371.7		261.0
	石川	平均年齢	38.2	37.7	37.7	41.9		42.8	39.2	37.9	37.2	37.3
勤続		13.8	13.7	15.8	18.6		14.3	12.0	9.7	15.4	11.0	18.0
人数		11,186	8,435	910	83		741	547	230	34	115	91
平均		264.0	271.3	254.0	271.5		222.1	253.9	233.7	211.6	237.6	215.9
第1十分位		183.3	192.5	169.7	198.7		164.2	165.9	175.9	168.2	181.7	169.0
第1四分位		214.3	221.6	201.8	242.5		182.8	205.0	194.4	176.5	195.9	183.3
中位		254.3	260.3	245.7	267.1		206.7	253.0	230.5	218.9	217.0	223.0
第3四分位		306.7	314.4	302.9	313.3		261.7	300.0	262.2	237.7	273.7	239.9
第9十分位		358.9	367.9	349.2	330.5		295.5	341.5	299.5	260.8	332.6	251.4

		全産業	金属	化学・繊維	食品	資源・エネルギー	交通・運輸	サービス・娯楽	情報・出版	商業・流通	保険・金融	建設・資材・林産
福井	平均年齢	37.1	35.1	37.7		38.3	44.7	40.8	40.3	38.7		37.6
	勤続	12.5	11.0	15.0		17.2	12.6	9.9	8.2	9.5		17.6
	人数	8,050	3,569	2,949		142	299	424	12	553		102
	平均	248.0	251.3	245.4		249.7	216.7	236.1	204.4	262.7		278.5
	第1十分位	173.6	180.5	168.9		166.6	163.0	164.0	173.2	200.4		210.8
	第1四分位	203.9	208.6	202.0		180.1	171.2	187.8	176.5	226.2		250.1
	中位	244.2	248.3	240.7		242.9	202.0	223.2	200.4	265.0		284.8
	第3四分位	285.7	285.2	283.7		310.5	232.1	272.6	233.8	299.3		315.7
	第9十分位	330.0	329.8	331.0		347.3	322.8	327.0	237.4	326.5		336.0
滋賀	平均年齢	37.5	37.8	36.6	34.2		43.4	37.8	35.2			
	勤続	12.9	13.2	12.1	6.4		11.7	13.1	12.7			
	人数	3,045	1,861	819	10		30	245	80			
	平均	253.2	261.8	244.4	195.4		191.2	258.4	158.1			
	第1十分位	181.7	196.3	169.6	170.0		168.0	206.5	137.5			
	第1四分位	211.0	219.8	198.1	171.0		183.3	233.0	139.3			
	中位	249.0	253.6	240.6	191.0		189.4	253.2	146.3			
	第3四分位	287.6	296.8	284.7	208.4		203.7	274.0	166.0			
	第9十分位	332.2	339.2	322.9	217.5		207.4	297.2	192.2			
京都	平均年齢	40.7	39.5	38.2	41.4		45.8	40.3	40.4	36.7		
	勤続	14.9	15.2	14.1	18.9		13.9	15.7	16.8	12.5		
	人数	8,071	3,921	1,152	195		1,634	547	418	204		
	平均	288.8	305.7	281.4	304.8		251.5	276.0	325.9	245.7		
	第1十分位	210.4	219.6	226.9	196.9		198.5	194.4	242.4	184.9		
	第1四分位	235.8	254.9	252.2	245.5		215.5	229.1	273.0	208.5		
	中位	283.7	302.0	278.3	316.3		234.3	274.8	329.5	235.3		
	第3四分位	333.4	353.9	304.6	364.3		289.4	325.0	373.1	282.3		
	第9十分位	381.1	396.0	337.8	398.7		323.2	354.0	398.1	328.0		
奈良	平均年齢	38.2	36.7	33.0			42.3	44.0		39.1	45.7	
	勤続	14.5	12.1	10.0			11.7	19.6		16.8	14.4	
	人数	1,970	749	141			61	137		873	9	
	平均	284.8	291.6	229.8			196.4	292.6		292.9	273.9	
	第1十分位	188.9	211.0	164.8			154.9	190.0		188.7	120.0	
	第1四分位	222.0	237.0	195.0			169.0	240.2		218.5	120.0	
	中位	272.1	285.5	222.4			192.3	286.0		276.2	312.1	
	第3四分位	340.5	335.0	259.0			219.2	351.0		364.0	350.3	
	第9十分位	397.4	380.0	297.6			241.0	391.5		424.7	374.0	
和歌山	平均年齢	40.7	39.8	37.3	35.9	34.4	44.5	39.9				
	勤続	13.0	16.3	15.1	9.9	14.2	14.0	5.2				
	人数	2,480	699	226	114	152	845	444				
	平均	248.8	274.8	327.6	244.4	284.8	214.2	222.2				
	第1十分位	172.2	187.2	228.8	180.0	183.1	167.8	163.0				
	第1四分位	187.7	217.2	273.2	208.7	199.5	180.5	175.0				
	中位	228.7	275.1	335.1	235.0	244.2	202.0	193.8				
	第3四分位	299.8	328.2	378.9	280.0	377.8	238.5	245.9				
	第9十分位	358.8	358.0	414.0	313.8	433.6	281.3	346.5				
大阪	平均年齢	38.2	38.5	37.6	40.4		43.6	39.6	38.3	31.4		34.1
	勤続	12.8	13.7	14.0	15.6		12.8	15.2	14.6	5.9		8.6
	人数	17,633	8,362	1,173	110		2,190	548	2,098	480		2,672
	平均	269.3	281.6	287.5	316.1		236.1	267.3	273.4	222.7		254.1
	第1十分位	191.3	198.2	202.0	200.0		184.3	172.9	207.5	181.8		180.0
	第1四分位	217.1	233.0	232.2	271.1		202.7	207.2	228.5	189.5		205.1
	中位	262.3	278.8	280.2	326.1		224.5	274.0	270.4	207.3		238.1
	第3四分位	312.3	325.0	334.4	362.7		262.3	320.9	313.6	261.0		292.8
	第9十分位	355.6	366.1	387.9	389.6		300.8	356.8	342.1	291.0		343.0
兵庫	平均年齢	38.6	38.6	39.3	40.9		34.6	38.4		44.5		
	勤続	13.8	13.9	15.1	16.8		8.5	10.6		19.3		
	人数	10,917	7,047	1,041	1,266		1,061	294		208		
	平均	287.9	303.1	260.6	282.3		237.2	265.5		232.1		
	第1十分位	198.4	211.6	180.0	196.9		174.5	195.0		194.1		
	第1四分位	231.7	246.9	213.0	231.7		194.8	210.0		210.0		
	中位	281.5	299.4	261.0	280.1		230.0	254.7		224.1		
	第3四分位	337.6	354.9	299.7	324.9		261.7	305.2		246.8		
	第9十分位	386.2	400.0	342.2	369.2		312.9	359.3		279.9		
鳥取	平均年齢	38.8	40.3	40.8	39.6		38.9	38.2		35.8	32.2	35.8
	勤続	14.3	16.9	18.7	16.9		12.2	12.7		12.9	10.1	6.0
	人数	4,040	1,354	48	210		751	1,260		351	62	4
	平均	229.2	240.4	202.7	256.2		195.0	233.8		231.6	226.6	177.9
	第1十分位	162.4	162.8	153.5	181.8		158.6	160.2		176.0	171.6	168.7
	第1四分位	184.2	198.4	174.2	209.2		175.2	176.6		195.0	181.0	172.8
	中位	214.0	233.7	190.0	253.2		195.2	214.6		213.0	214.4	177.4
	第3四分位	259.9	276.7	218.9	298.0		212.7	271.1		244.5	254.5	182.5
	第9十分位	318.2	318.5	264.1	340.2		229.5	347.6		321.0	319.9	187.6

		全産業	金属	化学・繊維	食品	資源・エネルギー	交通・運輸	サービス・娯楽	情報・出版	商業・流通	保険・金融	建設・資材・林産
島根	平均年齢	39.7	40.8	38.3	42.7	35.3	40.3	38.4	52.8	36.4	42.5	39.3
	勤続	16.2	17.9	16.4	13.2	13.9	14.4	14.5	30.1	13.5	18.5	11.8
	人数	7,324	2,701	308	49	742	937	2,070	236	234	33	14
	平均	254.0	264.7	217.5	188.1	284.1	224.7	253.7	251.3	215.8	315.6	192.1
	第1十分位	165.8	176.3	157.3	128.7	183.9	155.2	164.9	142.6	152.3	264.2	153.1
	第1四分位	196.5	209.0	175.3	146.8	212.6	177.0	200.0	178.8	175.0	283.0	164.3
	中位	243.0	264.0	208.4	190.7	268.3	203.1	246.2	255.6	208.6	334.8	194.7
	第3四分位	305.7	312.0	250.2	225.6	349.0	240.0	302.5	301.4	246.6	361.0	209.7
	第9十分位	361.1	357.0	288.0	239.1	406.3	362.7	355.7	361.8	295.1	379.0	223.6
	岡山	平均年齢	41.1	40.5	39.3	44.0	45.9	41.8	40.4		28.8	
勤続		16.4	17.7	18.8	12.6	15.0	12.6	14.3		7.3		10.7
人数		3,943	1,697	739	123	439	479	425		15		26
平均		276.4	281.3	296.3	251.1	286.2	233.9	267.5		244.3		301.8
第1十分位		181.5	194.4	190.5	140.2	176.3	160.8	167.7		204.0		216.2
第1四分位		211.7	216.3	233.2	154.6	206.5	183.3	200.8		220.0		248.5
中位		266.8	269.5	294.1	248.4	272.9	230.3	261.1		235.0		288.9
第3四分位		332.2	339.0	347.7	314.2	328.9	271.9	331.5		265.0		357.8
第9十分位		389.9	389.6	401.5	379.2	452.1	322.6	382.4		286.0		393.2
広島		平均年齢	38.4	38.4	39.4	34.2	40.3	44.5	36.8	38.1	36.1	29.1
	勤続	13.9	15.6	16.4	10.4	19.3	11.0	12.1	14.8	11.1	6.7	12.7
	人数	7,299	2,550	519	260	202	766	1,382	726	165	42	687
	平均	259.0	278.6	242.0	216.8	308.3	207.8	246.9	265.7	226.6	262.1	283.1
	第1十分位	180.3	190.7	175.6	166.4	188.8	180.0	170.7	178.1	171.0	198.0	197.0
	第1四分位	202.9	223.1	198.8	183.0	210.4	188.5	194.8	220.9	184.6	212.8	225.9
	中位	248.0	271.8	236.5	207.6	280.9	200.4	231.8	276.4	217.3	251.0	274.8
	第3四分位	304.3	328.9	285.9	248.6	404.4	221.5	285.5	301.3	265.1	295.0	333.7
	第9十分位	357.6	374.6	315.7	278.5	473.4	250.3	354.2	328.4	292.2	314.5	384.2
	山口	平均年齢	38.4	37.3	45.5		38.5	49.4	54.3			35.5
勤続		14.5	13.9	23.9		10.1	17.5	12.1			12.5	
人数		1,180	478	151		77	33	23			418	
平均		239.3	235.0	246.2		249.7	220.4	188.3			244.0	
第1十分位		173.9	177.4	150.0		190.0	147.1	139.5			175.5	
第1四分位		196.3	196.5	195.0		221.0	157.4	168.0			197.0	
中位		231.5	230.7	239.2		248.0	235.3	169.2			226.5	
第3四分位		272.7	261.0	314.4		277.3	262.9	218.5			290.4	
第9十分位		323.9	300.8	329.1		309.1	278.1	237.4			333.3	
香川		平均年齢	39.1	32.0	37.4			41.9	38.6		40.9	
	勤続	12.5	8.6	13.1			12.0	12.4		14.8		12.9
	人数	2,711	232	540			895	274		377		393
	平均	244.4	221.4	266.7			202.3	251.2		225.9		336.3
	第1十分位	165.5	177.2	193.9			158.0	153.4		170.9		219.1
	第1四分位	188.0	195.8	225.9			168.2	186.9		196.7		266.0
	中位	228.9	221.7	266.2			189.7	231.5		224.8		327.6
	第3四分位	280.7	240.3	302.7			222.9	313.8		255.3		397.8
	第9十分位	344.2	263.3	331.6			264.0	372.4		284.2		454.7
	徳島	平均年齢	40.7	39.9	49.9	37.8		44.8	37.8	51.9		29.8
勤続		16.6	16.8	30.5	14.3		18.1	13.9	25.3		7.0	23.1
人数		1,915	335	102	53		417	931	44		9	24
平均		238.5	267.3	306.8	192.0		229.6	224.9	250.5		221.4	310.6
第1十分位		162.6	183.0	202.6	150.4		157.5	161.6	186.0		170.2	221.4
第1四分位		186.5	215.2	269.4	153.9		185.7	179.5	196.4		181.0	252.0
中位		225.6	266.9	314.7	180.1		218.8	209.6	246.0		213.0	330.9
第3四分位		286.7	321.5	357.4	213.6		266.1	261.4	307.9		228.0	369.0
第9十分位		334.2	346.0	386.6	256.3		324.2	313.5	340.7		311.0	384.5
高知		平均年齢	41.2	40.8	42.2	36.4	36.8	44.1	38.5		41.4	
	勤続	14.5	16.6	19.4	13.8	14.5	14.0	8.4		17.2		
	人数	3,087	869	105	48	57	768	594		646		
	平均	240.6	268.4	273.9	174.9	238.2	192.2	239.2		261.6		
	第1十分位	171.6	181.0	192.0	156.7	184.1	161.8	184.5		188.2		
	第1四分位	192.5	207.4	236.4	161.7	190.5	173.2	208.2		219.0		
	中位	229.0	268.3	281.0	170.5	240.6	187.0	237.4		252.0		
	第3四分位	278.9	323.7	313.5	185.4	271.1	206.6	261.6		302.5		
	第9十分位	331.7	357.9	339.4	197.5	307.1	230.0	292.5		345.5		
	愛媛	平均年齢	40.4	39.1	39.0	38.5	40.3	41.9	45.7	42.5	38.4	39.0
勤続		15.3	14.7	15.1	16.6	16.0	14.7	16.9	21.2	14.7	10.6	12.7
人数		3,537	794	936	215	14	660	426	149	164	67	112
平均		248.7	255.8	269.5	206.4	270.4	229.1	231.4	269.4	255.7	252.7	242.8
第1十分位		172.9	188.4	183.5	163.0	174.9	162.9	157.0	187.4	176.5	175.3	175.1
第1四分位		199.7	212.0	214.2	184.2	239.2	193.3	174.0	215.7	208.4	200.0	199.7
中位		233.9	243.3	260.5	207.4	271.5	214.7	209.1	272.8	234.4	240.0	236.3
第3四分位		289.6	288.7	316.4	226.5	305.7	249.9	285.4	321.4	305.8	300.0	289.7
第9十分位		350.6	344.8	364.6	246.3	351.0	310.4	342.4	349.6	370.6	360.1	311.1

		全産業	金属	化学・繊維	食品	資源・エネルギー	交通・運輸	サービス・娯楽	情報・出版	商業・流通	保険・金融	建設・資材・林産
福岡	平均年齢	39.6	38.9	41.2	37.2	36.0	40.8	39.4	34.5	41.3		38.4
	勤続	13.4	15.6	16.5	10.2	15.3	11.6	12.5	11.2	13.9		14.7
	人数	9,356	1,915	1,208	456	80	3,029	949	659	491		569
	平均	241.5	272.2	242.5	241.9	267.1	206.4	241.1	258.5	276.2		269.8
	第1十分位	169.8	190.9	177.0	180.6	173.6	162.4	143.0	193.9	194.5		183.9
	第1四分位	189.3	221.7	202.0	201.1	202.4	180.0	178.4	212.7	223.8		206.2
	中位	230.4	271.0	238.8	225.8	250.6	190.7	229.8	253.2	283.8		260.9
	第3四分位	285.7	313.5	281.0	268.9	307.3	231.9	297.5	302.2	323.5		327.0
	第9十分位	330.6	359.4	311.3	324.2	368.5	268.6	348.4	328.4	346.4		373.7
佐賀	平均年齢	41.0	38.5	43.6	43.7		42.3	40.2				38.1
	勤続	15.3	12.9	4.9	22.0		12.4	14.4				14.3
	人数	1,246	43	41	302		349	115				396
	平均	226.6	213.3	174.7	287.1		185.4	271.8				210.6
	第1十分位	163.5	159.3	152.1	212.6		156.9	183.3				166.1
	第1四分位	183.1	189.7	156.8	259.4		172.3	206.4				182.9
	中位	210.0	207.6	171.6	296.2		186.7	250.0				211.0
	第3四分位	261.3	241.1	190.6	316.8		197.7	350.0				231.3
	第9十分位	312.6	275.6	197.0	333.1		212.9	388.1				252.7
長崎	平均年齢	39.6	38.5		40.3		43.3	39.2		36.4		37.0
	勤続	13.5	12.4		15.0		17.4	13.1		9.4		13.7
	人数	1,383	188		114		379	339		338		25
	平均	210.0	222.8		243.9		181.4	227.4		206.7		199.2
	第1十分位	150.0	160.5		183.7		147.5	143.6		151.4		153.0
	第1四分位	166.5	185.0		215.8		159.4	160.4		172.9		162.0
	中位	196.9	212.9		246.5		174.8	210.0		205.9		196.0
	第3四分位	243.1	258.1		279.5		193.1	266.7		238.7		231.0
	第9十分位	279.4	303.4		297.6		233.0	347.0		255.6		264.2
熊本	平均年齢	39.2		33.6	39.0		42.9	41.5	32.4	42.9		46.2
	勤続	16.1		11.2	10.4		22.9	16.2	9.4	15.3		28.0
	人数	1,348		17	107		376	132	437	179		100
	平均	252.8		151.3	220.8		272.8	280.5	225.8	236.7		340.0
	第1十分位	165.9		130.5	158.2		150.0	170.5	180.1	172.0		200.6
	第1四分位	197.8		134.8	175.3		200.0	228.4	196.2	207.0		308.0
	中位	239.5		140.8	202.0		281.7	271.0	218.7	238.5		367.4
	第3四分位	298.1		153.0	251.7		338.5	334.9	244.3	267.0		394.5
	第9十分位	366.3		185.2	299.0		387.4	394.6	283.6	287.3		402.6
大分	平均年齢	34.2	33.0	36.5	34.7	43.6		42.1		35.2		
	勤続	9.8	9.3	11.7	13.3	16.0		11.5		13.3		
	人数	3,410	2,762	53	3	27		342		223		
	平均	229.6	227.5	232.7	309.4	302.0		248.3		217.0		
	第1十分位	174.8	175.3	170.2	289.4	228.8		169.4		155.8		
	第1四分位	194.3	194.6	195.0	297.0	260.2		190.4		188.2		
	中位	221.6	222.1	230.0	309.7	297.2		215.8		218.8		
	第3四分位	252.3	250.7	261.7	322.0	334.5		291.5		246.6		
	第9十分位	294.1	285.0	293.9	329.3	387.5		376.2		272.1		
宮崎	平均年齢	42.1	43.6				46.1	35.9		43.1		38.0
	勤続	17.8	20.1				13.9	10.9		22.7		13.5
	人数	1,042	499				113	108		154		168
	平均	259.5	277.2				167.3	333.0		248.0		232.2
	第1十分位	168.0	190.4				143.8	246.8		173.5		165.3
	第1四分位	192.0	212.0				152.2	282.1		190.7		180.4
	中位	254.1	285.1				163.6	349.2		252.9		223.7
	第3四分位	309.6	321.0				175.4	371.7		287.5		266.6
	第9十分位	370.8	380.9				200.8	419.5		312.0		321.5
鹿児島	平均年齢	40.9		37.3	37.7	32.6	44.2	43.9	38.8	45.0		40.6
	勤続	15.2		11.1	13.4	10.5	11.8	12.7	5.8	23.6		16.4
	人数	4,674		10	883	839	919	663	4	1,237		119
	平均	197.6		183.5	193.5	268.0	175.4	221.4	178.8	147.1		297.0
	第1十分位	126.1		159.5	142.0	176.8	148.2	150.7	138.0	106.0		180.6
	第1四分位	150.4		170.0	152.1	209.0	159.9	176.1	165.0	114.4		227.0
	中位	178.6		182.5	180.8	257.1	174.2	208.6	190.0	138.7		295.8
	第3四分位	230.6		193.8	231.7	327.0	189.7	255.9	203.8	160.7		360.6
	第9十分位	299.2		203.0	263.1	362.5	207.1	311.6	210.5	198.8		404.5
沖縄	平均年齢	37.7			39.0			39.8	36.2	36.6	34.5	39.0
	勤続	11.7			12.3			14.7	11.9	8.7	7.7	16.3
	人数	1,519			389			141	84	474	151	280
	平均	242.9			213.7			259.5	217.0	251.0	242.6	269.5
	第1十分位	171.4			160.2			169.5	170.3	176.6	174.0	193.4
	第1四分位	195.6			182.5			205.9	179.0	201.1	191.2	221.2
	中位	240.2			207.3			264.0	206.6	244.2	227.7	281.0
	第3四分位	285.1			247.0			307.0	253.8	291.0	289.6	315.6
	第9十分位	323.4			268.1			334.9	274.5	345.5	338.4	326.0

連合「職場から始めよう運動」とは

◆できることから一つずつ

連合は、すべての働く者の処遇改善に取り組んでいます。その中で、2010年から展開しているのが、「職場から始めよう運動」です。この運動は、同じ職場・同じ地域で働く非正規労働者が抱えている問題を、自らにつながる課題として捉え、その改善のために何ができるかを考え、具体的なアクションにつなげていくものです。

◆労働組合だからこそできること

連合は、非正規労働者に関わる政策の実現に取り組んでいますが、同時に重要なことは、それぞれの職場で組織化や処遇改善に取り組み、それを広げていくことです。雇用形態にかかわらず、同じ職場で働く人の声を集め、そこから職場全体に共通の課題を導き出し、解決に向けて行動する取り組みの先頭に立てるのは、労働組合しかありません。

<職場から始めよう運動>

1. 職場で、パート、有期、派遣で働く労働者の権利を守る
(労働法の法令遵守、「職場から始めよう運動」のチェック項目)
2. 実態把握・コミュニケーションを進める
(非正規雇用の実態把握(配置の業務・人数・福利厚生等を含めた労働諸条件等)、組合活動の情報発信、意見交換の場づくり)
3. 組織化・組織確認を展開する
(組合員範囲の見直し、学習活動、加入活動、取り組み方針決定等)
4. 処遇改善・制度化を進める
(労使協議、団体交渉の取り組み)
5. 取り組み事例集等を活用して、すべての労働者の組織化と処遇改善につなげる。
(「パート労働者の組織化と労働条件の均等・均衡待遇に向けた中期的取り組み指針(ガイドライン)」、「派遣・請負先労働組合がすすめる間接雇用労働者に向けた取り組み事例集」、「職場から始めよう運動取り組み事例集(2013年・2016年・2017年)」、「パート・有期契約労働者等の組織化・処遇改善取り組み事例集(2014年・2015年)」)

地域における「職場から始めよう運動」の取り組み

<ステップ1>

地域構成組織・単組を対象とした「職場から始めよう運動」の学習活動

目 的	地方連合会において「職場から始めよう運動」の理解を促進し、実施することで、運動の広がり浸透をはかる。
対 象	地方連合会役員・地域の構成組織役員・担当者など
内 容	<ul style="list-style-type: none">・非正規労働者との交流づくりについては、参加者が集まりやすい環境を設定するなど、取り組みを一步前進させることをめざす。・「職場から始めよう運動」の取り組み趣旨の周知徹底・「ガイドライン」「間接雇用事例集」「職場から始めよう運動事例集（2013年・2016年・2017年）」「パート・有期契約労働者等事例集（2014年・2015年）」を活用した勉強会等の実施・労働条件改善、組織化などの取り組みについての情報交換・職場・地域における非正規労働者の実態把握

<ステップ2>

非正規労働に関わる集会・シンポジウムの開催、非正規労働者との交流機会

目 的	非正規労働者が抱える諸問題を共有化し、労働組合として取り組むべき課題の認識を統一する。また、地域における非正規労働者との情報交換・交流を進めることで、連合が労働者にとって身近なセーフティネットとしての存在であることを、非正規労働者・未組織労働者に訴え、地域における組織化の取り組みにつなげていく。
対 象	地方連合会役員・地域の構成組織役員・単組担当者・組合員・非正規労働者・未組織労働者
内 容	<ul style="list-style-type: none">・上記ステップ1に加え、取り組み事例の報告会を行う。・可能であればパート等組合員からの訴え、地域の有識者、マスコミ関係者、NPO等関係団体などの参加も検討する。・非正規労働者との交流づくりについては、参加者が集まりやすい環境を設定するなど、取り組みを一步前進させることをめざす。

以 上



発行：連合岡山 2018 春季生活闘争本部